

紫明小学校 学校経営基本構想

— こんな子どもに —

学校教育目標

育てよう 子どもの思い・思いやり

《めざす子ども像》

・考えよう自分で 伝えよう言葉で 受けとめよう相手を

確かな学力

豊かな心

健やかな体

生 き る 力 を 育 む

〈教職員像〉

- ・子どもに情熱・愛情をもって活動する
- ・子どもから信頼され模範となる
- ・人権感覚を磨き、ともに高め合う
- ・家庭・地域と連携を図り協働する

学 校

〈地域教育の推進〉

- ・学校運営協議会の推進
- ・広報・HP等の発信
- ・ふれあい活動の推進
- ・地域ぐるみの安全推進

家 庭

- ・教職員が力を合わせ、一人一人の子どもを徹底的に大切にする学校
- ・子ども達が楽しく学び合い、夢に向かって自分の力が発揮できる学校
- ・子ども・教職員・地域が大好きな学校

地 域

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもの育成

平成28年度 重視する視点

子どもの主体性と社会性の育成を目指して

「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める

◎ つけたい力を明確にした「言語活動」

- ・学習課題を明確にし、まとめの的確に行い自分を評価できる授業づくり
- ・読書教育の充実、知識・情報が得られるための図書館作り・学びの場の拡大
- ・支援を必要とする子の理解、学力の向上

◎ 自律性と責任感の育成を目指した「協働活動」

- ・道徳的実践力の育成をより意識した道徳教育の充実
- ・異学年交流（たてわり活動等）の日常化（リーダーシップ、自己有用感）
- ・学校や社会のきまりや学習規律の徹底身に付けた力を学校・社会生活で発揮し、生かす場づくり

- ・基本的生活習慣の確立（早寝・早起き・朝ごはん）
- ・家庭学習・自学自習の習慣、確立
- ・親子の時間、ふれあい

- ・地域教育の充実・連携
- ・学校教育支援ボランティア
- ・地域の安心安全セーフガード
- こども110番

家庭への発信

確かなまなびを進めるために
・学級経営や教育環境の充実
・授業の質の改善・研究研修の充実（人権教育・連携の推進・学校評価の活用）

地域への発信

学校・家庭・地域との連携，参画による
夢に向かう楽しい学校づくり